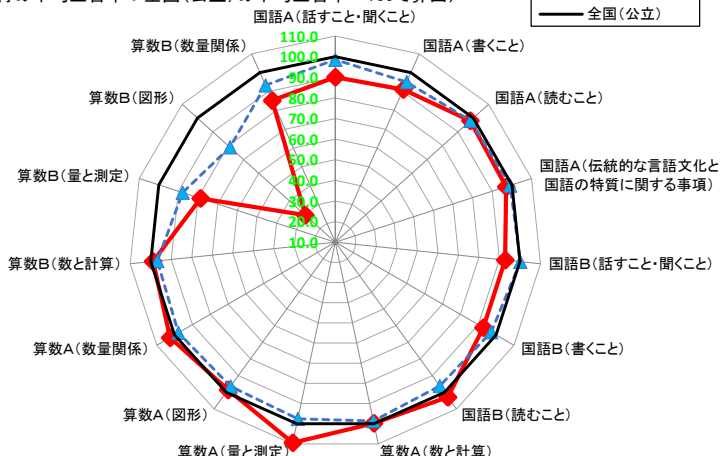


■岩内町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:2校、児童数:77人)

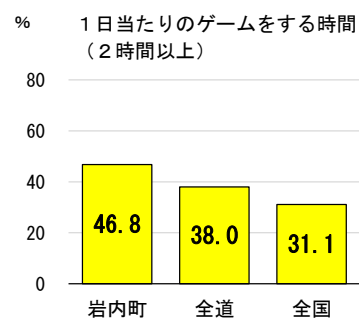
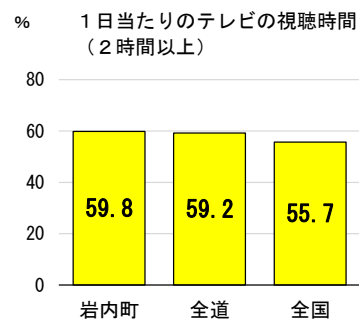
【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

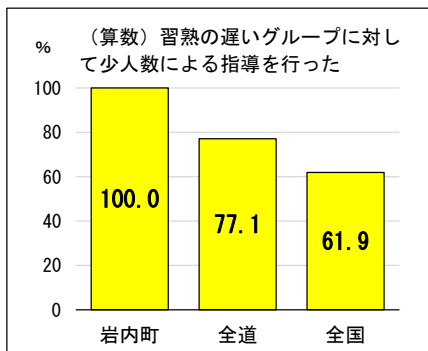
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



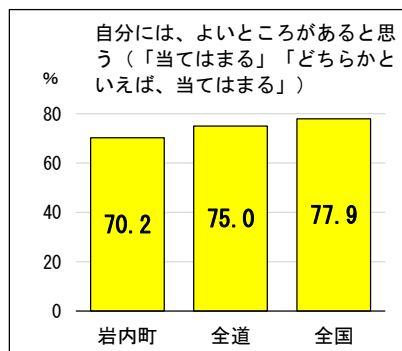
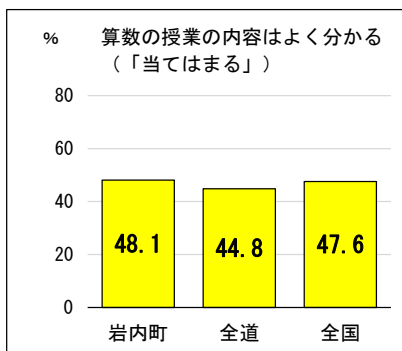
【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【児童質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Bでは、「読むこと」で全国を上回っている。 ○ 算数Aでは、「量と測定」「数量関係」で全国を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 算数の授業において、習熟の遅いグループに対して少人数による指導を行うなど、きめ細かな指導をした結果、「算数の授業の内容はよく分かる」と回答した児童の割合が全国を上回っていると考えられる。しかし、国語及び算数のほとんどの領域で、全国及び全道を下回っていることや、1日当たりのテレビ及びゲームの時間が長いことから、今後も家庭と連携し、家庭学習の習慣化を図る必要がある。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「算数の授業の内容はよく分かる」と回答した児童の割合が、全国を上回っている。 ○ 「1日当たりのテレビの視聴時間が2時間以上である」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「1日当たりのゲームをする時間が2時間以上である」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「自分には、よいところがある」と回答した児童の割合が、全国及び全道を下回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「自分には、よいところがあると思いますか」の設問に肯定的な回答をした児童の割合が低いことから、児童が自信をもって学習活動に取り組むことができるよう、授業の中で自己肯定感を高める工夫を行うなど、授業改善を図る必要があると考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「算数の授業において、習熟の遅いグループに対して少人数による指導を行った」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 	

【岩内町の学力向上策】

- ◎ 地域住民を対象とした地域公開参観日の開催等による学校の教育活動への理解を深める活動の充実
- ◎ 複数の教員や支援員の継続的な配置による個に応じたきめ細かな指導の充実
- ◎ 放課後や長期休業中の補足的な学習の充実に向けた支援